

平成24年度ルンビニ子育て支援センター サラ 事業報告

1 支援センターの運営

(1) 定員 定めなし

(2) 職員数 2名（7月のみ3名）

(3) 職員の移動

年月日	職名	氏名	年齢	資格	備考
24/4/1	常非保育士		47	保育士資格	配置換増←ルンビニ保育園
24/7/1	常非保育士		38	保育士資格	採用
24/8/1	常非保育士		38	保育士資格	配置換減→ルンビニ保育園

(4) 職員会議の開催状況

毎週一回行い、聞き取り情報の交換を行うなど利用者の事情等の把握に努めた。

センター実施に支障のない範囲で、ルンビニ保育園の職員会議に参加をした。

保育園との共通の行事や衛生面等の確認を行ったり、センターの様子や動向等を知らせ、保育園との連携を図るように努めた。

2 支援センター実施状況

(1) 支援センターの目的

地域社会で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭（未就園児とその保護者）と初めての出産を迎える妊婦の支援活動の企画、調整、実施を担当する職員を配置し、在宅子育て家庭に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援等を行う。また地域の保育需要に応じた特別保育事業等の積極的な実施・普及促進、保健士やベビーシッターなど地域の保育資源の情報提供などを実施することにより、育児支援を強化することを目的とする。

(2) 支援センター内容

◎ 園開放

- ・毎週火曜～土曜に実施（午前9：00～12：00 午後14：00～16：00）
- ・保育園の園庭や室内において、親子一緒に自由に遊べる場の提供を行った。
- ・各月、季節に合った遊びや制作を計画し、親子が楽しめるようにしながらも自由遊びを中心に月齢の低い乳児を持つ保護者も気軽に利用できるような雰囲気作りに努めた。
- ・利用者数はのべ3,355人（育児講座も含む）。

◎ 育児相談

- ・電話相談の受付時間を火曜～土曜の9：00～16：30と設ける。（メールは随時受け付ける）
- ・育児不安等についての相談に応じた。123件
- ・支援室開放時に多数の相談があった。内容は、食事・睡眠・トイレトレーニング・断乳と卒乳、

- 嬖等が主で、専門的な話をしたり同じ悩みを持つ母親やかつて悩んでいた母親とつなげたりした。
- ・心身の発達に対する不安は保健師につなげ、じっくり添っている。
 - ・電話での相談はなかった。

◎ 出前保育

- ・月に1回、「針尾保育園」「日宇保育所」「クレールの丘自治会館」へ、月2回「楠栖保育所」に出向いて、製作や親子遊び、絵本の読み聞かせ等を実施した。(開催時間 午前10:00～11:30)
- ・参加人数はのべ197人であった。

◎ 広報誌の発行

- ・毎月1回、広報誌「サーラ」を発行した。毎月の活動計画や情報の提供を掲載し、ルンビニ保育園と姉妹園、地域の支所・病院・産院・ショッピングセンターに配布した。8,000部

◎ 育児講座・試食会

毎月1回以上実施した。(表1参照)

<表1>

年月日	講座内容	参加人数
H24.4.3	給食試食会	12人
H24.5.8	給食試食会	10人
H24.6.7	給食試食会	12人
H24.6.29	産後ヨガ	17人
H24.7.25	ヘア・アレンジ講座	24人
H24.8.18	ベビー・マッサージ	10人
H24.9.26	英語で遊ぼう	25人
H24.10.10	給食試食会	13人
H24.11.6	給食試食会	10人
H24.11.13	産後ヨガ・マクロビ講座	10人
H24.12.5	給食試食会	11人
H25.1.30	英語で遊ぼう	15人
H25.2.15	ヘア・アクセサリ作り	18人
H25.3.16	3B体操	11人

◎ サークル支援

- ・ママ友の手芸グループ「Uni ami de la maman」の方を講師として当センターに招きヘアピン・ポンポンのヘアゴム作りを開催した。

◎ 試食会

保育園の給食を実費にて(親子1組200円)試食できるようにし、食育について考える場を提供した。5組限定とし、6回実施。保護者の関心も高く、好評であった。(表1参照)

◎ 保育園行事への参加

毎月園にて行われる防災訓練に積極的に参加した。

◎ 支援センター行事

実 施 日	行 事
H24.7.4	七夕会
H24.10.20	ミニ運動会
H24.12.19	お楽しみ会

3 研修

(1) 職員の外部研修会への参加状況

今年度は参加なし。